



提灯みこし (高木瀬ふれあい夏まつりのシンボル)

高木瀬まち協だより

発行：高木瀬まちづくり協議会 お問合せ先：高木瀬公民館
電話・FAX0952-31-3400

「住みやすいまちの実現へ」

日頃は、高木瀬まちづくり協議会へのご協力を賜り誠に有難うございます。

今年度も上半期を過ぎ、各部会においては、町民の皆さまの安心を少しでも実現するために事業計画を推し進めております。

町民の皆さまのご尽力に賜るところではありませんが、コロナ禍前の活動に戻り、開催事業に参加頂いた方からも高い評価いただく言葉も届いております。

下半期につきましても関係団体との協力をはかりながら各部会の活動で安心をつなぎ、広報誌という情報で気持ちをつなぐ、安心の連鎖を仕掛けてまいります。

「みんなで支えあう 住みやすいまち」の実現のために地域全体での活動を推進し、高木瀬のまちづくりを行ってまいります。

皆様方と共にあるまち協、そして皆様方と共につくる魅力ある高木瀬まちづくりへのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

高木瀬まちづくり協議会

高齢者見守り部会

【令和5年度】事業



認知症になっても安心して暮らせる地域

サポーター養成講座
キッズサポーター養成講座

高齢化の中、3年後は5人に1人が認知症になると言われています。

高齢者見守り部会では、「認知症になっても、安心して暮らせる地域」づくりに取り組んでいます。

認知症家族の交流会

7月23日(日)には、認知症に不安を感じている人・認知症の人を支えている家族・地域の支援者を対象にした交流会を開催しました。

認知症を抱えるご家族の声を聞きたい方や、ご家族が認知症と思われる方等、お茶を飲みながら専門家の意見も交えながら話し合いました。

支えられている安心感

参加者の方からは、「気持ち楽になりました」「こんな会合があることで認知症になっても支えられる感があって安心」という声も聞かれました。

尚、地域の皆様のサポーター養成講座受講者も増え、毎年高木瀬小学校4年生はキッズ講座を受講し、認知症への理解を深めています。地域全体で認知症への理解を示せる層の厚みが増してきました。



グループに分かれて交流 令和5年7月23日

2面 特集 子ども

高木瀬町
子どもをはぐくむ活動

3面 防災部会

防災部会研修会
街の安全・安心「夜回り運動」
避難訓練

4面 高木瀬の人

相賀 大希さん(35歳)
相賀 一希さん(28歳)



特集

高木瀬の子どもは高木瀬地域で守ろう

高木瀬町の子どもを育む活動

高木瀬町 暮らし 子ども

「居場所」「地域」「つながり」「見守り」

子どもが暮らす環境に必要なキーワード。必要性を感じた高木瀬町の先人、現在の支援者にと繋がってきた安全安心。これから出会える高木瀬の子ども達の未来図をどう描く。



※見守りについては、各自治会によって従来の（集団登校等）やり方でやっているところもあります。

【表示案内】

▲ 110 番の家	全体数 58
▲ 危険 防犯箇所	41
▲ 危険 交通箇所	43
★ ながら見守り員	245
● 横断見守り(登校時)	11
🏠 子ども居場所	3
🚶 青パト経路	

2023年7月現在

【参考資料】

世帯数	自治会会長会
児童数	高木瀬小学校
110番の家	高木瀬小PTA
ながら見守り員	子ども見守り部会
危険箇所	高木瀬小PTA
横断見守り	子ども見守り部会
子ども居場所	子ども見守り部会

子ども見守り部会

【令和5年度】事業
ながら見守り募集を始めて約1年。「ながら見守り員」も240人余りとなりました。7月8日には、ながら見守り員の意見交換会に60人が参加。活動内容を聞き賛同した新規加入者もいらっしゃいました。青パト巡回、子どもの居場所づくりと高木瀬の子どもたちをまもるべく地域の皆様に協力いただきながら実施しています。

研修会のご案内

日時	10月28日午後2時から
場所	高木瀬公民館
演題	安全安心なまちづくりの切り札「ながら防犯」
講演	今泉 重敏氏

防災部会

【令和5年度】上期

頻発化した激甚災害に対する防災・減災への対応を考慮し【自助】【共助】【公助】に基づき、「備えあれば憂いなし」の諺にあるように住民の皆様へ日頃から防災・減災に対する関心を高く持ってもらう啓蒙活動を自治体との協力も得ながら、災害に強い街、住民同士が手を取り合う優しい防災の街を目指し、新規事業を織り交ぜて防災・減災体制の強化をはかっています。上期の重点取組みとして、以下の活動を展開しました。

① 防災部会研修会 6月17日 参加者50名
『災害時・避難生活のヒント・備蓄品(トイレ用品等々)』講師として佐賀県防災士会 柴田旬道氏をむかえて行いました。災害時のトイレ問題は命と尊厳にかかわる。避難所での仮設トイレのし尿処理が出来ない中での使用方法や災害時の断水したことによる汚物処理など阪神大震災時の事例を基に断水しても建物内のトイレを利用できる方法について実物を使って現場を想定した研修でした。最後に「災害が起きたらトイレの準備」「災害は時を選ばず、場を選ばず、人を選ばず」と講演を締めくくられました。

② 拍子木を使って夜回り運動。
街の安全・安心「火の用心」
自分たちの住む街を安全・安心して暮らすため、その啓蒙活動として親子を中心に近所の人々・自治会・子ども会・消防団等の皆様と期間を定めて夜回り活動(ルートを定めて)展開しました。学校の夏休み期間を利用して7月25日・8月1日・22日の3日間、小学生を対象に今年初めて川原屋敷全区域を2コースに分けて歩いて「火の用心」の掛け声と拍子木を打ち、午後7時30分から約1時間の夜回り運動を行いました。はじめて拍子木を手にした子どもたち、音の高さに驚く様子も見られ、家族や地域の人と一緒に夜回りに参加しました。3日間の参加の延べ人数は77人(内、子ども33人、参加率43%)でした。次回は冬休みの期間に、他のエリアで展開を計画しております。

③ 高木瀬校区(全体)防災避難訓練の開催
災害に対する防災・減災への意識啓蒙を主眼に校区全世界を対象に企画案内し、自宅から避難場所まで経路の安全確認と避難場所における避難生活の模擬体験(資機材の体験や非常食の試食等々)が出来る訓練を自治会で主催され、防災部会は企画から運営スタッフとして協力しました。

当日は厳しい暑さでしたが約800人の参加を頂き、関係各位と機関のご協力のもとに事故もなく実施。特に前準備から当日早朝から夕刻後片付けまで140人を超えるスタッフの方々の一致したご協力体制で大変貴重な取り組みとして、将来に備える避難訓練の一つになりました。また参加者からのアンケートも約500通の提出を頂き、後日、集計と内容(要望)をまとめ報告会を計画し、皆さまのご意見と共に今後の取組みに寄与してまいります。

<p>繋がり</p> <p>子ども居場所</p> <p>ご利用は事前にお問い合わせください。</p>	<p>居場所 寺子屋</p> <p>主催 高木瀬まちづくり協議会</p> <p>開催 第3水曜日 17時半まで</p> <p>場所 上高木公民館</p> <p>担当 池田さん</p>	<p>居場所 寺子屋</p> <p>主催 川原屋敷自治会</p> <p>開催 第2水曜日 17時半まで</p> <p>場所 川原屋敷公民館</p> <p>担当 後藤さん</p>	<p>居場所 ハッピーカフェ</p> <p>主催 東高木自治会</p> <p>開催 第4土曜日 12時まで</p> <p>場所 東高木公民館</p> <p>担当 上野さん</p>
--	---	--	---



兄

生年月日 1988. 5. 10
モデル AIGA

本名 相賀 大希 アイガダイキ

活動内容 企業広告・CM・ファッションショー
BASEFOOD/野村不動産/Audi/資生堂/newbalance 他
<https://www.foliomodels.jp/portfolio/aiga/>

高木瀬の人

A honoured people takakise

相賀 大希

大学1年の時、芸能事務所からスカウト。モデル歴16年。
「本気になればなんだって出来る気がする」と希望を胸に今日も目の前の事に全力で向き合う。

正解がないモデルの世界で毎日、そして毎年、挑戦と試行錯誤、取捨選択をし、卓越させてきた。

孤独をおそれず、努力を惜しまない姿勢は、高木瀬でのスポーツで培ったものが大きい。

作品は、出会った事がない人達との出会いを叶え、知人と作品上での対話を可能にし、人の想像力を高めてくれる。モデルの仕事にやりがいと喜びを感じている。

時代と向き合いながら日々成長し続けるモデルを目指す。

バスケットボールに青春をかけた兄弟、モデル業界で躍進

※高木瀬小学校・城北中学校

高木瀬の人

A honoured people takakise

相賀 一希

社会勉強の一環として大学生の時にはじめたモデル。その奥深さに魅了され、幅広く経験値を高めるため卒業後上京。モデル歴9年。

求められた事を理解し、最大の結果を出すために常に人間観察をし、己の感性を磨き上げている。

洋服が似合う体型、役柄の表現など取り組むことは多い。

全てオーデションで決定する厳しい世界だが、自己の存在価値を感じる貴重な経験でもある。

礼儀、謙虚、内省力と、人間性を高めることにも心掛けている。

「全て経験、無駄なことはない」という言葉を胸に留め、今は自己表現の在り方を探し続けている。



弟

生年月日 1995. 9. 3

モデル KAZUKI

本名 相賀 一希 アイカカズキ

活動内容 企業広告・CM・Web・ダンス・演劇

木下グループ/TOYOTA/日産/AOKI/日本コ-コー他

<https://www.foliomodels.jp/portfolio/kazuki/>

防災部会



お問い合わせ
高木瀬まちづくり協議会
防災部会 ☎ 31-3400

子ども見守り部会

●まだまだ募集中●



ボランティア募集

●子どもの居場所●

年齢は問いません。
時間がある時やお手伝い程度でも構いません。
笑顔あふれる時間を過ごしませんか。

お問い合わせ
高木瀬まちづくり協議会
子ども見守り部会 ☎ 31-3400

高木瀬まちづくり協議会では、スポーツ、文化活動、高木瀬町民全ての人たちを応援しています。

団体構成員 自治会長会 社会福祉協議会 青少年健全育成協議会 長生会 消防団高木瀬分団 スポーツ協会
交通安全協会・交通安全指導員 民生児童委員協議会 高木瀬小学校PTA ボランティア高木瀬 自治公民館館長会
城北中学校PTA 子ども会 高木瀬を愛する会 少年育成委員 身障者福祉協会 食生活改善推進協議会 日の出交番
高木瀬小学校 城北中学校 北陵高等学校 おたっしや本舗城北 高木瀬公民館 規約第2条の目的に賛同する者